

久宝寺地区



発行者
久宝寺地区福祉委員会
委員長 津川 勝

八尾市北久宝寺2丁目1番1号
八尾市 久宝寺出張所 内
TEL 922-2233

許麻の里 沢辺に生ふる
かきつばた
君か手毎に
水やかかさん

(河内名所図会より)

第40回久宝寺地区 市民スポーツ祭 盛大に開催！！

◆市民スポーツ祭に想う

今年も秋空の下、10月12日(日)市民スポーツ祭が開催されました。久宝寺の子どもから大人まで、大勢の人々が久宝寺中学校に相集われ、準備・進行していただく方、競技に参加される方、懸命に声援を送られる方々が一体となつてのチームワークの良さに感謝感動。今年も一人でも多くの方々が参加され、盛大に開催できるように、七月から企画・準備・プログラムを委員会で協議し、毎回新しい種目も取り入れられています。また、開催の前日には、各種団体で準備し、多くの皆様のご支援ご協力が無事終了することができました。

(庖刀 崇浩)



早く早く…水をこぼさないで!!



バトンを落とさないでよ!!

第40回市民スポーツ祭の結果 (地区対抗・団体競技順位) (敬称略)

種目	優勝	2位	3位	4位
冒険リレー	南二	中北B	本町	真砂
綱引き	高砂	新町	西	青年団
人生リレー	西	新町	本町	中北A
むかで競走	育成会	小学校PTA	ジュニア会	
1000m走 男子	窪田春来 (西)	牧 正安 (西)	奥沢二郎 (真砂)	
1000m走 女子	宍倉朱音 (老松)	難波穂乃香 (老松)	別所萌菜 (みどり)	



お父さん白い化粧しちゃったね!!



「好きやねん久宝寺まつり」開催!

九月十四日(日)恒例の「好きやねん久宝寺まつり」が久宝寺小学校で開催されました。

この行事は、企画から経営・運営・出演にいたるまで久宝寺地区住民による手作りの「秋のおまつり」です。

当日は、好天にも恵まれ、屋内・屋外会場共、老若男女、沢山の来場者でにぎわいました。

各会場から、その様子をお知らせします。

◇屋内(体育館)会場…三世代ふれあい演芸大会
例年にも増して大勢の来場者を迎え、多彩な演目も笑顔と笑い声が会場にあふれました。

敬老祝賀行事の「三世代ふれあい演芸大会」では、地域の子ども達やお子さんやお孫さんの真剣な演技をご覧いただけただけではないでしょうか。

高齢者部会は、1時から2時までのプログラムを担当。出演者の希望を含め、十分な話し合いと準備を重ね、各演目がスムーズに進むよう、丹念な準備を行いました。本番では、変更や器具のトラブルなど、思いもよらないハプニングがありました。皆さんの緊密な連携と冷静沈着な対応のお陰でどここおりなく進行ができました。「コント」に出演の有志の皆さまは、前日からリハーサルをされ、ほほえましくも内容のある演目になりました。「コーラスや合唱団」の皆さまの素晴らしい歌が、きれいに会場の隅々まで響いていました。

園児の皆さんも、かわいらしく躍っていました。小学校の音楽クラブ、中学校の吹奏楽部は、部員も増えて、年々演奏が充実してきているように思います。

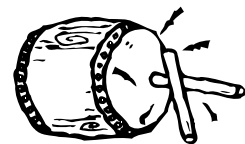


大きく夢を抱いて頑張ろう!!

出演者の皆さまには、この日のために練習・準備をしていただき、本当にありがたうございました。来年も楽しい演芸大会になるよう努めてまいりますので、どうぞご家族でお越しただきますようお願い致します。(近藤廣之進)



えんやこらせ…太鼓も高らかに!!



◇屋内(体育館)会場…河内音頭総おどり

高齢者部会による「三世代ふれあい演芸大会」に感動しながら、フィナーレとして、生活更生部会は、「河内音頭総おどり」を担当させていただきました。

久宝寺の伝統文化・芸能の継承者、「久之家初美 一行」の出演をいただき、体育館一杯に、河内音頭が威勢よく、かつ華やかに鳴り響きました。

また、この日を首を長くして待っていた踊り子さんたち、お揃いのユニホームで華やかに楽しく躍っていました。

初美師匠が、チャッチャッチャ音頭、さすがいい声で、ノリノリで躍っていた踊り子さんを見て、「ああ良かった」

お陰さまで盛会に終わりました。踊り子さんにもっと沢山参加してもらいたい、聴いてもらいたい、そして思いつき楽しんでいただきたいというのが生活更生部会の願いです。

楽しんでくださる踊り子さんが久宝寺に沢山おられること、これを見てくださる、聴いていただくファンが体育館一杯になつていただけるため、いかにPR活動をすればよいか部会の課題です。皆さんのご意見を聞かせて下さい。

沢山の皆さまのご協力をいただき、本当にありがたうございました。(川東佐江子)

◇野外会場(グラウンド)

3連休の谷間にもかかわらず、快晴の申し分ない天気。秋空の下、野外会場も多くのご来場者でにぎわいました。野外では、「飲食」「クラフト」「遊び」「展示」の各コーナーを中心に色取りどりの催しが開催されました。

保健部会担当の「愛の献血コーナー」では、献血者は58名にのぼり、他に献血におとづれて協力いただいた方も多くおられ、全ての皆さまに感謝申し上げます。

一方、地域消防団による消防自動車の展示では、体験見学があり、サイレンを鳴らしたり、制服を着ての記念写真を撮ったりで、キッズに人気を博していました。

今年、社会福祉協議会と市民ふれあい課・久宝寺出張所のテントも新たに加わりました。

社協のテントでは、「ポップコーン・綿菓子・バルーン風船」など、大変盛況で長い行列ができていました。出張所のスタッフの皆さまも、クイズ形式で、町会加入の促進や脳年齢を測定するコーナーを準備され、参加された方は、記念のバッグをもらい、顔をほころばせていました。

また、「クラフトコーナー」では、自分で作る喜びと、作ったもので遊ぶ楽しさを体験していただけたのではないのでしょうか。

恒例の「飲食コーナー」では、多くのお客さまにご利用を頂き、お礼を申し上げます。

来年も今年以上の方に参加いただけるようにしたいと思えます。

文末にはなりますが、テントの設置、什器備品の運搬設置、また運営から後片づけまで、ご協力いただきました皆さまにお礼を申し上げます。

(佐野 公一)



綿菓子づくりも楽しいなあ!!

何でも言わん会開催

地域の福祉について考えよう

開催日時：平成26年7月29日(日)午後7時30分
～9時

場所：コミュニティセンター

参加人数：40名(福祉委員会委員・福祉事業所・校区包括支援センター・久宝寺出張所・社会福祉協議会・市高齢福祉課・市民ふれあい課)

目的：久宝寺の高齢化率は、八尾市小学校区において6番目と高く、一人暮らし高齢者も増えています。子どもの数も年々減少の傾向で、これらは日本全体の傾向と同じです。このような状況において地域の福祉における問題・課題を話し合い、今後の取り組みの参考とする。

◇内容のまとめ

- 出された意見をいくつかのテーマにまとめました。
- 認知症の方が増えていることについて
- 全国で1万人の不明者がいると報道されている。死亡事故も多い。
- 地域での認知症理解者とサポーターの育成により見守り体制をつくる必要がある。
- 認知症による徘徊不明者を早く見つけるための登録システムのようなものが必要と思う。
- 一人暮らし高齢者や老々介護所帯が増えていることについて
- 何らかの支援が必要な方が増えているが、孤立状態の方々もおられ、閉じこもり・ゴミ屋敷・生活困窮などの問題が把握されにくい。
- 隣近所同士の絆が弱体化している傾向がみられる。
- 地域での見守り体制を、行政や福祉関係者などとの連携・支援も得て構築する必要がある。
- 高齢者の健康寿命を延ばして介護を先延ばしにすることについて
- 高齢者の健康維持(介護予防)のための講座・体操や検診の実施。
- 地区ごとのミニ催しによる高齢者の閉じこもり状態の解消もしたい。



地域を住みよいまちに話し合い!!

- 地域コミュニティの弱体化・希薄化の対応について
- ・挨拶が絆の基本であることと、顔を知ること大切。
- ・隣近所の助け合い精神の醸成。
- ・助けを求めることが必要な人は、手挙げ方式で登録できるようなことも考えてはどうか。
- ・素直になることの大切さ。
- ・意地を張らない、見栄をはらない、互いの気づかい。
- ・支援する時は、相手の身になって、やってあげるという姿勢ではなく、やらせていただくという姿勢をもとう。
- ・困っている人、支援が必要な人に気づくことが大切。
- ・地域の情報で知らないことが多すぎる。
- ・情報をいかに早く正確に伝えるかを考えてほしい。
- ・包括支援センターは心強いし、福祉事業所に感謝。
- 訪問介護サービスの利用について
- ・介護サービスの希望があれば、包括支援センターへ。
- ・介護サービスのケアプランの内容と立て方がよくわからない。
- ・家族もケアマネジャーによく聞くことが必要。
- 地域メンバーについて
- ・200人ちかい福祉委員会委員の多くが、早晚引退されていく。次世代を考えておいてほしい。

○ 災害対策について
障がい者の避難訓練、安否確認も大切だが、まず障がいの特性を理解することから始めてほしい。

「久宝寺愛の郷」 「八尾の杜」 開設

徳洲会総合病院が八尾市若草町に移転して、久宝寺地区には医療機関が急減した四年前。

地域の皆様方に署名をいただき、市へ申し入れの結果、念願の大型高齢者介護施設の着工が始まり、そして完成しました。

「久宝寺愛の郷」は9月1日、そして「八尾の杜」は9月30日から開設されました。

開設前の内覧会は、8月24日・25日の二日間でしたが、多くの人が新しい施設を見学されました。

各部屋は、個室で最新の設備が導入され、特に共同の浴槽は、高齢者にやさしい機能が設置されています。

介護に携わる方々も若い人が多く、入居された皆さんには新しい生活をすごしていただけたらと思います。

(津川 勝)



左側…八尾の杜 右側…愛の郷

これからの出張所保健師活動 地域みんな健康づくりをしましょう!!

保健師 米田 七子

出張所保健師として久宝寺地区に配属されてから半年が過ぎて、様々な事業などに慣れ、久宝寺地区の特徴について少しずつ理解してきたところです。

今までと同様、育児・健康相談で地区の住民の皆さんと関わることも多いですが、最近では、地域の健康づくりを進めていくためにはどうしたらよいか考え、いろいろの方々と話す時間が増えました。

私たち行政の保健師は、各分野において市民の方が健康に過ごせるよう、様々な保健医療福祉サービスを提案し、支援していく立場です。

また出張所保健師は「個人の健康」だけではなく、「住民の皆さん全体の健康」に目を向け、今後どうしていくか模索しています。

実をいうと、私は学生の頃、「地域 みんな健康づくりに携わってみたい」と思い、保健師をめざしていましたが、今まさにその業務に携わることのうれしく思いますが、その反面、難しくも感じているところがあります。

現在、出張所では各課や各種団体が様々なイベントや教室などを開催しておりますが、私も何らかの形でそれらの事業の一助となればと思います。

また、自分の業務である健康相談・健康教育などを、出張所だけではなく、地域のあらゆる場所で展開し、地区住民の皆さんとのふれあいを大切にしていきたいと思っています。

出張所保健師として、まだまだ未熟な私なので皆さんからのさまざまなご意見・アドバイスをいただけるとう幸いです。

自分自身も元気な姿で、これからも頑張りたいと思いますのでよろしくお願ひします。



久宝寺府宮住宅での健康相談風景

小学校・中学校の 登校・下校時の声掛け運動実施

10月16日(木)・10月17日(金)
10月23日(木)・10月24日(金)

の朝と夕方、三ヶ所で行ないました。

児童・生徒に元気に「おはよう」「気をつけておかえり」と声掛けし、今日も健やかなことを祈りました。

また、車の通るときには注意もうながします。

警察官も出て、車の通行違反者の監視と指導もされました。

燈路まつりへのご協力 ありがとうございました!!

9月7日(日)午後6時〜9時

・例年通り、寺内町まちなみ推進協議会が主催する「燈路まつり」に福祉委員会から支援を行ないました。

・今年も他地域から多くの来訪者もあり、夕闇に灯る燈路を楽しみ、にぎやかに終わりました。

ご協力をいただいた皆さまにお礼を申し上げます。

今年度の行事

・防災訓練：11月23日(日) 9時〜久宝寺小学校にて
(但し、安否確認は8時30分より開始)

・年末一斉清掃：12月14日(日) 9時〜

・すくわくD.O.ようび：2月7日(土) 9時〜

・その他の行事(各団体・部会)：

ほっとステーション・久宝寺とはっぽぼ・一人暮らし食事サービス(ひまわりの会)・花みずきの会は、

お知らせ済みですので、不明ならコミュニティセンター

にお問い合わせ下さい。

第一回マナーに関する「クイズ」 多数の応募ありがとうございました!!

クイズの解答

(Q1) 自転車は車道、道路の左側、または自転車専用
通路を通行しなければならない。○(はい)

(Q2) 親と一緒に自転車に乗る子ども(幼児)は、
ヘルメットをかぶらなくてもよい。×(いいえ)

(Q3) 携帯電話で話しながら、自転車に乗ってもよ
い。×(いいえ)

(Q4) 飼い主のマナーとして、犬の「ウンコ(糞)」は
放置してはいけないが、「おしっこ」はどこで
させてもよい。×(いいえ)

(Q5) 八尾市では「路上喫煙マナー向上を推進する
条例」が施行されている。○(はい)

※応募者には、ささやかですが賞品をお渡ししました。

編集後記

暑い夏も終わり、秋めいて来たこのごろです。

「好きやねん久宝寺まつり」「スポーツ祭」の二大イベントも終わり、今回はその報告が紙面を飾りました。これからも地域の行事など楽しい記事にしたいと思います。
(編集委員一同)